

もっといい明日が見えてくる - Letters from Gnable

Gnable

グノレット

G-let

vol.27 Digest版 特別号

vol. 27.5

2023年1月発行

東大・医学部
合格特集号

特別掲載 卒業生の保護者
座談会



● vol.27 フルバージョンは、Webにて公開中。
こちらからお読みいただけます。

 Gnable GROUP

保護者座談会 2022

2022年度の保護者座談会は、Gno-let vol.27『東大合格特集号—医学部合格者インタビュー併載—』にご登場いただいたグノーブル16期生、中楯 然さん（東大理I・筑波大学附属）のお父さま、山口 玲奈さん（慶應大医・豊島岡女子学園）のお母さま、山田 哲士さん（東大理I・駒場東邦）のお父さま、W.S.さん（東大文I・女子学院）のお母さまにお集りいただきました。16期生の皆さんは、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、通常とは異なる状況に戸惑いつつも、コロナ禍を乗り越えて見事合格を勝ち取った方々です。そんな姿を一番近くで見守った保護者の皆さまは、子どもたちとどのように接してこられたのか。また、そのお手伝いをしてきたグノーブルをどのように見ていらしたのか。貴重なお話をうかがいました。

（取材・文 吉村高廣）

グノの優れた先生方と人間的なつながりが持てたことは、これからの人生で大きな財産になると思います。



グノーブルを選んだ理由

山口：「部活を頑張りたい」という娘の気持ちを尊重して、中学では塾に行かせず様子を見ました。ただ、塾に行っている子は演習量が多く伸びも違います。比べて娘は、学校の成績は悪くないけれど模試の成績が振るわない状況が続き、苦手意識が強くなるうちに、英語は塾に通うことにしたんです。

実は中1の夏期講習でグノは一度体験してまして、私も娘も何となく印象は分かっていました。最終的な決め手になったのは、対先生や周囲の生徒たちとの付かず離れずの距離感でした。大人数の教室で自分の存在が埋もれてしまうのも嫌だし、かといって、友達感覚で接するのも違うと思う。その点グノはちょうどいい距離感を保つことができ、勉強に集中できたのが本人はとて良かったようです。

山田：私がいろいろ考えて、EGGS*からお世話になることを決めました。息子の場合、数学の成績はそこそこでしたが英語の方がいまひとつで、高校に入る前に基礎固めをしてお

なくてはと思い、EGGSからスタートすることを息子に勧めたんです。

私の中で決め手になったのは、英文を前から読んで意味を取っていくというグノの方針です。仕事上、私も英語を使いますが、ビジネスの現場では英文を前から読みこなしていくのは当たり前です。

グノは受験のための勉強ではなく、将来的にも役立つ実践的な教育方針を掲げていたので、ビジネスマンとしての肌感覚とでも言いましょうか、グノの英語の学び方は「理にかなっている」と確信できたのです。

W.E.：学校の先生は「学校の勉強だけで十分」とおっしゃっていましたが、同級生のお母さまに話を聞くと英語は早くから勉強させていて、グノの評判も聞いていました。高2になって、「そろそろ塾に通った方が」と私の方からグノのことを切り出しました。

英語がきっかけで、数学もグノでお世話になることにしました。その選択をしたのは娘自身ですが、私もグノが良い塾だと感じていたので異存はありませんでした。娘のことをしっかり把握してくださったので、

安心して通わせることができました。

中楯：息子が小学校5年生の時、熱中していたサッカーと両立できそうな塾を私が探して、中学受験グノーブルに通わせました。

この時期から塾に入れたのは理由があります。息子は小学校から筑波大学附属ですが、東大を目指すなら、高校で上位20%~30%にいないと難しい。早い時期から確かな塾で、正しい勉強習慣を身につけることが大事だと思い、塾に通うことを勧めたんです。

小学校から附属に入った生徒はのんびりしていて、中学高校で受験をクリアして入ってきた生徒たちと互角に渡り合うためには「相当な努力が必要だろう」という考えがありました。結果として、その選択は間違っていないかと思っています。

垣間見えてきたグノーブルの魅力

中楯：グノでは部活をやりながら勉強も両立することができました。塾の選択肢はいろいろありましたが、他の塾では息子にはちょっと厳しいのではという思いが私の中にはありました。部活と塾が重ならないよう

日程を選んでいても、イレギュラーな出来事があって両方が重なってしまうこともありますから。

グノでは柔軟に振替ができる制度が整っていますから、曜日を変えれば授業に出席ができて、それがすごく良かったと思います。

また息子は、信頼している人の言葉に影響を受けやすいところがあります。その意味では、全幅の信頼を置いているグノの先生方が、息子の可能性を信じて期待と言葉をかけてくださり、「その期待に応えよう！」と思えたことが、良い効果を生み出していたと思います。

山田：学校の授業はもちろん大事ですが限界があると思います。受験を制覇できるだけの実力をつけること、それに向けたスケジュール管理を含めてグノに期待していたところが大きかったです。

それに加えて、息子自身が、「グノの授業は楽しい。英語も数学もすごく理解が深まった」とよく言っていました。勉強に前向きに向かっている姿勢が整ったのは、大学に行ってもからも生きてくるんだろうと思っていました。

いわゆる、受験テクニックだけで

はなく、もっと深いところまで勉強させていただいたので、受験勉強で終わることなく、大学へ入ってからも、自分の興味の赴くままに学び続けることができるのではないかと、息子を見ていて思いました。

W.E.：入塾した後、コロナ禍で約10か月ほど通塾できない期間がありました。塾が再開した時に、受付の方が娘のことを覚えてくださっていたそうなんです。

先生方がすぐに名前を覚えてくださるのは、グノの良さを示すエピソードとして知られていますが、その姿勢が受付の方々にも共有されていらっしゃるのを知り感激しました。**山口：**娘は英語に苦手意識が芽生えてからの入塾でしたので、まずは英語を好きになってもらうことを第一に考え、その上で、成績も伸びてくれたらいいなと思っていました。結果から言えば、そうした私の期待を大きく超えるものとなっていたようです。

先ほど山田さんが、グノの勉強は大学に入ってから生きてくるだろうとおっしゃっていましたが、娘は今まさに難解な医学英語に臨む中で、英単語を見ただけで意味が推測できるようにになっていて、それが大きな

アドバンテージになっているそうです。英単語の語源を大切にご指導してくださるグノの指導方針の恩恵を進学後の今も受けているようです。

娘の場合、グノに入ってからすぐに結果が出た、というわけではありませんでしたが、少しずつ積み重ねるうちに私の期待を超えて、一生ものの力を手に入れることができました。先生方にはとても感謝しています。

受験期の子どもの関わり方

山口：娘は一度こうと決めたらそれを貫きたいタイプです。ただそれも善しあしで、「毎朝早く起きて勉強する」と決めても、寝坊すると「なんで起こしてくれなかったの!?!」と朝から機嫌が悪くなるので手を焼きました。ですので、私の役割としては、毎朝起こす、しっかり食べさせる、リビングでウトウトしていたら5分ごとに声をかける、甘いモノを用意する、などでした。父親の関わりは全くありませんでした。むしろ「無理をするな」が口癖になっていて、受験に関して夫が先頭に立って何かすることはありませんでした。本人も「俺はそういうスタンスで行くから」と宣言していました。ただ、

* English Grammar Green Session for newcomers：中3冬期～新高3冬期の季節講習で行われる、基礎力が不足している方を対象にした英文法基礎講座。グノメソッドで英語の仕組みを固めれば、その後の「伸び」が大きく変わります。

長い受験期の中では私が娘とぶつかることもあって、そんな時は間に入って緩衝材になってくれたので助かりました。

W.E.: コロナに罹患してもいけないし、濃厚接触者になってもいけないということで、共通テスト前後は家族みんながピリピリしていました。兄弟もいるので、厳戒態勢でやっていたのですが、学校が休校になったことで娘の生活サイクルが乱れて夜型の生活になり、私が起こさないで朝起きてこないようになっていました。

また、一日中家にいるものですから、洗濯などの生活音が気になって「勉強に集中できない!」と、娘のストレスの捌け口が私に向いていました。それを受け止めきれず、私も感情的になることもありましたが、何とか乗り越えることができました。コロナがなかったら、また違った日々だったかもしれませんね。

山田: 高2の終わり頃にモチベーションが下がっているなど感じたことがありましたが、グノの授業を楽しんでいる様子で、成績も上向きになっていたので、「頑張れよ」と声をかける程度でした。

息子は東大に落ちたら浪人する前提で滑り止めを受けていません。妻は心配していましたが、それについても私は、本人とグノに任せておけばいいと思い、口出しはひかえました。

一番気を使ったのは直前期です。ちょうどコロナが再流行していた時期なので、会社から帰宅したらすぐに風呂に入るなど、家庭内にウイルスを持ち込まないよう注意を払っていました。でも、それ以外は「これ」と言って必要以上に気を使うことはありませんでした。それが良かったと思っています。

中橋: 我が家は完全分業で、妻は受験のことにはほとんど口出しせず、それ以外の生活全般のことをやってもらい、受験のことは全て私がやっていました。

とはいえ、受験期ということもあり、息子はなかなか私の言うことに耳を貸しません。ですから、息子が

「聞く耳を持っているタイミング」を見計らって、こちらが伝えたいことを話すようにしていました。

例えば、「今日はグノの英語で活躍できた」と話してきたら、そのタイミングで、他の科目の進み具合、模試のこと、滑り止めのこと、共通テスト対策についてなど、こちらが気になっていることを聞き出します。気になっていることがあっても、こちら都合で聞くのではなく、息子が話しかけてきたタイミングを見計らって会話がうまくかみ合うようにする。ここに一番気を使いました。

グノーブルに託して良かった

谷口: 大学生のチューターが大勢いてクラブ活動的な塾もありますが、一定の距離を保ちながらも、プロの先生が、一方通行ではなく緊張感のある授業をしてくださるところに安心感がありました。

先ほども申し上げた通り「付かず離れずの距離」で、生徒一人ひとりをしっかり見てくださる。そこがグノの一番の魅力でした。子どもの性格によると思いますが、グイグイ引っ張られたり、フレンドリーすぎる雰囲気やうちの娘は苦手です。少し慣れてきてからでないと質問にも行けません。そういった娘の性格的な部分を分かってくださり、困った時に適切なアドバイスをくださる関係に、娘は居心地の良さを感じていたし、私は信頼感を持っていました。

W.E.: 共通テストの後、受験生は精神的に不安定になりがちと聞いていましたが、娘はグノに通うことで心の安定を保っていたようです。推測するに、先生方の接し方が良かったのだと思います。

共通テストの前後はデリケートな時期ですので、親としてもどのように接して良いかわからない部分が多々あります。こうした時期を、心を乱すことなく過ごせたことは、娘にとって大きなアドバンテージになったと思います。

また、受付の方々も非常に親切でした。対応が万全で、こちらの気持ち

も察してくださり、安心して娘を任せることができました。

山田: 繰り返しになりますが、英語の基礎固めができるEGGSは非常に優れたカリキュラムだと思います。先ほど、英文を前から読みこなしていくメリットに触れましたが、基本的な文法が分かっている話になりません。その基礎を盤石なものにしてくれるのがEGGSで、それを経て通常授業のカリキュラムに入っていたので、英語力を大きく伸ばすことができたのではないかと考えています。

数学についても、公式の丸暗記ではなく、「なぜこの公式を使うのか」という論理性に基づいた深い理解を促し、一足飛びにテクニックに走らず、基礎からしっかり土台をつくっていくやり方はとても良い学び方だと思います。

自分なりの目標を持って、主体的に勉強に取り組もうという生徒さんたちには、グノの授業はしっかりフィットすると思います。主体的な姿勢で臨めれば、グノはこの上なく面白く感じる授業を提供してくれる塾だと思います。

中橋: 息子はグノを心から「楽しい!」と感じていたようです。特に慣れてきてからでないと質問にも行けませんが、そういった娘の性格的な部分を分かってくださり、困った時に適切なアドバイスをくださる関係に、娘は居心地の良さを感じていたし、私は信頼感を持っていました。

W.E.: 共通テストの後、受験生は精神的に不安定になりがちと聞いていましたが、娘はグノに通うことで心の安定を保っていたようです。推測するに、先生方の接し方が良かったのだと思います。

共通テストの前後はデリケートな時期ですので、親としてもどのように接して良いかわからない部分が多々あります。こうした時期を、心を乱すことなく過ごせたことは、娘にとって大きなアドバンテージになったと思います。

また、受付の方々も非常に親切でした。対応が万全で、こちらの気持ちも察してくださり、安心して娘を任せることができました。

東京大学文系Part1



(文I・筑波大学附属)



(文I・白百合学園)



(文I・駒場東邦)



(文I・女子学院)

英語は正しい練習の積み重ねです。単語帳だけをコツコツ覚えても、ひたすら問題集をやっても効果的ではないと思います。英単語は英語のイメージのまま身につけて、文法も英語の発想を軸に理解して、自分でたくさん読み、聞いて、書いて、話さないと英語の実力は伸びません。グノの英語を通してこのことを強く実感しました。

W.S.さん (文I・女子学院)

グノーブル入塾のきっかけ

測上: 小学5年生の時に中学受験グノーブルの白金高輪校に入りました。グノの雰囲気自体が好きだったので、中1になる時にスタートダッシュ講座*1を受けて、そのまま大学受験グノーブルに通い始めました。

中村: 高校の受験勉強の頃から、グノが英語で有名なのを知っていました。それで高1になる前のフレッシュヤーズ講座*2から通うようになりました。

英語力の伸び

W.S.: 私が東大を受験できて、合格をいただけたのは、高2の1月から通ったグノのおかげです。あんなに真剣に取り組める、あれだけの量の教材を、毎週自分で用意するのは絶対不可能でした。グノの授業の密度は濃かったし、復習の仕組みも整備されていました。

グノーブルの英語

中村: グノでは、アカデミックな論文も、内容の深い考察も、感動できる文学も扱われました。扱う英文は時事的な話題も多くて、毎年使い回されている教材ではありません。実用的な英語を読ませてもらったので、高校生のうちから英語で学ぶ経験ができました。大学の授業だけでなく就職にも役立つと思います。グノの英語は、受験のための英語ではなくツールとして使える英語でした。

グノーブルの数学

W.S.: グノの数学を受けたのは高3の4月からです。数学の考え方を日本語で捉えられるように指導していただけだったので、超文系人間の私は自分に「びっくりだ」と思いま

した。セルフチェックシート*3も良かったです。人に見られていると思うときちんと取り組みますし、先生がいろいろとアドバイスをくださり、自分がどこでつまづいていたのかを分析できました。

グノーブルの国語

前田: 僕は高校2年で古文、3年で東大国語を受けました。担当の先生は具体例が分かりやすく、古文が身近に感じられて大きく伸びました。受験直前期は、忘れてしまった古文単語を復習するくらいでした。高3では、ペースメーカーとしてグノの国語を利用しました。特に現代文は自分で何をやっていいのかが分からないので助かりました。先生は「現代文は、哲学者とかが難しい言葉を使って簡単なことを書いている」とよくおっしゃっていました。先生が好きなジャーナリズムなどの具体例で、難しいことを分かりやすく解説してくださったので、現代文も身近に感じられました。

グノーブルの先生

測上: 先生がすぐに顔を覚えてくださるのがグノならではの特色です。講習しか取っていなかった先生が覚えてくださったり、中学の時に教わっていた先生から受験期に声をかけていただきました。グノの先生にはいつも親身になっていただけだったので、安心して勉強を続けられました。

後輩へのアドバイス

前田: 新しい英文をわざわざ読むくらいならグノの教材を復習しましょう。授業を受けて、GSL*4を聞いて、音読することを繰り返していけば、どんどん力がついていきます。

*1 スタートダッシュ講座：新中1対象の講座（2～3月に開講）。*2 フレッシュヤーズ講座：新高1対象の春期講習。
*3 セルフチェックシート：高2文系数学、高3数学で生徒自身が宿題終了後に記入するシート。解けた問題には「どう解いたか」、解けなかった問題には「何ができなかったか」などを記入。自分の傾向や理解度を分析して客観視し、次のステップへとつなげるグノーブル独自のツール。
*4 Gnable Sound Laboratory：中1から高3までの6学年すべてに毎週用意されているオリジナル英語音声教材。合理的練習法（ワークアウト）も確立されており、英語が得意なグノーブル生の土台を築いています。

東京大学文系 Part2



(文工・駒場東邦)



(文Ⅲ[学校推薦型選抜]・光塩女子学院)



(文Ⅲ・麻布)

体育祭の時は1週間以上本当に忙しくて、勉強が厳しい状況になります。この時期は塾に行けないし、振替すらできませんでしたが、添削物を担当の先生にメールで送って添削してもらえシステムがあります。メールで質問や相談もできました。手厚くサポートしてくれる環境が整っていたので、学校行事も塾と両立できました。

岩間 悠さん (文I・駒場東邦)

グノーブル入塾のきっかけ

岩間: 高2になる頃、それまでの塾の方針が合わないと感じて別の塾を探していた時に、仲の良かった学校の友達が、グノの魅力がたくさん教えてくれたのがきっかけです。グノの先生は生徒との距離が近いし、クラスに一体感もあって、「これはいい塾だ」とちょっと感動しました。

学校と塾の両立

高橋: 私は高1、高2で部活の練習が割とありました。でも、グノの英語で推奨されている音読を使った復習で、とても効率良く英語を勉強できました。音読はスキマ時間にサクッとできて、しかも短時間でできるのにたくさんのメリットがあります。音読を推奨するグノだからこそ塾と学校だけじゃなく、他の科目の勉強とも両立できました。

グノーブルの英語

高橋: グノの英語の授業は、文法の解説もありますが、とにかく書かれている内容を楽しめる授業です。英語を勉強しながら、多くの教養や英語的な考え方が学べる授業なので、刺激がたくさんあります。東大文学部の推薦入試で提出論文を書く時にも、グノで扱った英文や解説からたくさんの材料やヒントをいただきました。

音読の効果

岩間: 音読を通して伸びたのは英語力全般です。まず、音読では返り読みをしないので速読ができるようになります。2つ目は、GSL*1をリスニング教材として活用することを前提に音読するので、リスニング力も伸びます。3つ目は、英文を日本語に訳さず、英語を英語のまま生き生きと

読めるようになって読解力が向上します。4つ目は英作文力です。速読と精読、英作文とリスニングのすべてがグノの音読で伸びました。

グノーブルの国語

岩間: 高校3年生がしてくれる語彙力や表現力の範囲で答案が提示されて、とても参考になりました。よくある解答例には、「こんな言葉は使えないだろう」というような二字熟語や四字熟語も見られます。グノは僕たちでも書ける解答で、一番お手本になりました。

グノーブルの数学

岩間: 「数学が得意だ」と思える状態で入試に臨めたのはグノのおかげです。日本語を使って論理的・体系的に学習できる授業で、そこで培われる論理的思考をもとに数学を解いているうちに、どんどん問題が解けるようになりました。

藤井: セルフチェックシート*2では自分の思考プロセスを書くので、「どこで詰まっていたのか？」を洗い出すのに役立ちます。書くことによって「どこが分からなかったのか？」を再確認できて、次に問題を解く時に活かれます。「口頭で相手に説明できるか？」を基準にして、その問題ができたかできなかったかを判断する方法も学べました。

後輩へのアドバイス

藤井: 模試を受けて結果が良くなかったり、他塾の人を見て「こんなに過去問をやっているのか」と思ったりしても、焦ることなく、グノの先生のおっしゃることを信じて勉強したら最終的に合格しました。迷って他の勉強法に手を出すとロスが生じるので、グノでやってきた勉強法を信じてやり遂げるべきです。

*1 Noble Sound Laboratory: 中1から高3までの6学年すべてに毎週用意されているオリジナル英語音声教材。合理的練習法(ワークアウト)も確立されており、英語が得意なグノーブル生の土台を築いています。
*2 セルフチェックシート: 高2文系数学、高3数学で生徒自身が宿題終了後に記入するシート。解けた問題には「どう解いたか」、解けなかった問題には「何ができなかったか」などを記入。自分の傾向や理解度を分析して客観視し、次のステップへとつなげるグノーブル独自のツール。

東京大学理系 Part1



(理I・桜蔭)



(理I・筑波大学附属駒場)



(理I・筑波大学附属駒場)



(理I・筑波大学附属)

中1の4月に、自宅と学校の双方から通いやすいお茶の水の塾を探していて、他塾とグノの春期講習を受けてみました。グノに決めたのは、グノの授業に、「受験での合格を目指す」というよりも、「勉強することは楽しい」という雰囲気があったからです。

小澤 桃子さん (理I・桜蔭)

グノーブル入塾のきっかけ

中橋: 小学校から附属校だったので、高校まで受験がありませんでした。小学生の時に中学受験グノーブル(自由が丘校)に通っていて、その流れで新中1のスタートダッシュ講座*1から大学受験グノーブルに入りました。

グノーブルの英語

竹内: 最初グノを信じ切れず単語帳をやっていました。だから、単語の日本語訳は知っていて高1、高2の頃は先生に「これどういう意味?」と聞かれてもすぐに答えられました。ところが、「この文章は全体でどういう意味?」と聞かれると「はあ?」となることが増えてきて、高3になってようやく「英単語を日本語訳で覚えるだけではない」と気づきました。表面的に訳せることと、全体の流れをつかんで内容を理解するのは別だということです。英文の内容をちゃんと理解してから音読することも、先生から口酸っぱく言われてやるようになりました。高3の秋から「見えるぞ」となって、英文を読むことが本当に楽しいと思えるほど成長しました。

英語の教材

中橋: グノは、授業と家での勉強が有機的にリンクしているのも特長です。授業で完全に理解して家での復習で定着させるというスタイルが、扱った教材を自分のものにしていきやすかったです。

グノーブルの数学

川島: セルフチェックシート*2はかなり書きました。過去問を解く時も、自主的にセルフチェックシートのようなも

のを書くようにして、自分が間違えたところを意識しました。そのおかげで同じミスを繰り返すことが減りました。

グノーブルの国語

小澤: 古文でも現代文でも、先生は身近な例とかご自身の体験談とかを交えて説明してくださいます。先生の話をしているうちに、自分がすでに持っていた知識と、新たな知識が体系的につながっていくので、国語の復習まで手が回らない私にとっては、授業内で完結するグノの国語はとても効率的でした。

グノーブルの化学

川島: 化学もグノらしく暗記中心ではない、公式や原理を考えさせてくれることが多い授業でした。物質の構造、相互作用や反応について、「こうだからこういう原理があるよ」「だからこういう式が成り立つ」という先生の深い解説が聞けて、根本から考える力が身につきました。

グノーブルの物理

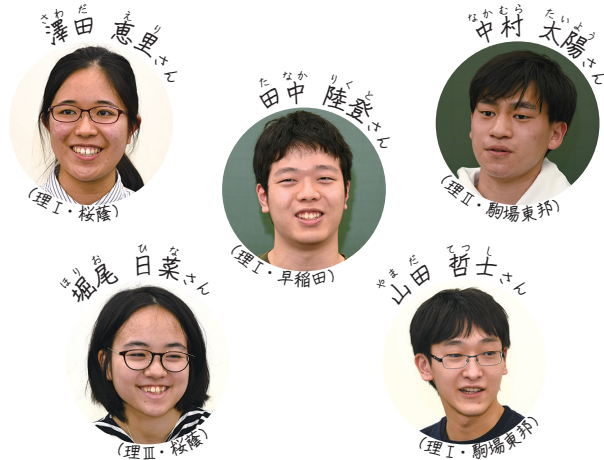
小澤: 以前の私は「物理は公式を暗記して数学を使って計算するもの」と誤解していました。グノの物理を受けて、受験問題を解けるようになるには、現象の理解が大切だと気づきました。

後輩へのアドバイス

中橋: 音読やGSL*3は四の五の言わずにやってみる姿勢が大事だと思います。でも一方で、自分に足りないものを考えて勉強することも必要です。「絶対にやり抜く」という意気込みで、教材を完璧に自分のものにするつもりで復習してください。

*1 スタートダッシュ講座: 新中1対象の講座(2~3月に開講)。
*2 セルフチェックシート: 高2文系数学、高3数学で生徒自身が宿題終了後に記入するシート。解けた問題には「どう解いたか」、解けなかった問題には「何ができなかったか」などを記入。自分の傾向や理解度を分析して客観視し、次のステップへとつなげるグノーブル独自のツール。
*3 Noble Sound Laboratory: 中1から高3までの6学年すべてに毎週用意されているオリジナル英語音声教材。合理的練習法(ワークアウト)も確立されており、英語が得意なグノーブル生の土台を築いています。

東京大学理系 Part2



数学の授業ではパターンに応じた解き方を、押し付ける感じではなく、「こういう考え方がもとになって解くんだよ」という形で授業中にサラッと大切なことを教えてください。

グノの授業を受けていたので、いつも根本からの発想ができるようになり、自然と解けるようになっていきました。数学の指導方針も本当に素晴らしいと思います。

堀尾 日菜さん (理Ⅲ・桜蔭)

グノーブル入塾のきっかけ

山田: 中学の頃に勉強不足で不安を感じていて、中3最後に「塾に入ろう」と思いました。英語が苦手だったので、周りの評価も高かったグノに興味を持ちました。EGGS*1という講座に入ってみたら、英文法が頭の中にきれいに整理できたので、そのまま継続しました。

グノーブルの英語

田中: グノでは英文を「前から読む」と「英語を英語のまま読む」ことを強調されますが、実は、「英語を英語のまま読む」を自分ができていると思えたのは入塾直前の12月でした。この頃から、本当に英文の見え方が変わりました。

英語の教材

澤田: グノの教材は、量も質も妥協していないレベルでした。内容が面白く、自分の教養を試される英文ばかりで、英語を学んでいるというよりも、英語でその分野について学んでいる感じがありました。

音読の効果

中村: 僕が音読を本当に毎日やるようになったのは高3からです。シャワーヘッドをマイクに見立てて音読していたら、スピーチ感が出て「楽しい」と思えるようになり、そこからまた成績が伸びました。GSL*2と音読を組み合わせることでリスニング力も発音も向上しました。

山田: 黙読だと戻れてしまいますが、音読だと強制的に前から読むことになります。授業で解説された英文を理解した状態で音読するので、知識を定着させる復習としても有効です。

*1 English Grammar Green Session for newcomers: 中3冬期～新高3冬期の季節講習で行われる、基礎力が不足している方を対象にした英文法基礎講座。4回の授業と音声教材化された365本の基本例文のトレーニングで基礎力を固めれば、その後の「伸び」が大きく変わります。
*2 Noble Sound Laboratory: 中1から高3までの6学年すべてに毎週用意されているオリジナル英語音声教材。合理的練習法(ワークアウト)も確立されており、英語が得意なグノーブル生の土台を築いています。

東京大学理系 Part3



高1で古文、高2で現代文、冬期講習で漢文、高3は東大国語を取りました。現代文は教えてもらわないと勉強の難しい科目なので助かりました。先生が身近な話から文章の背景を解説してくださったので、文章理解に必要な予備知識がほとんど蓄積されて、難解な文章でも全体を捉えて読めるようになりました。

山本 英昂さん (理Ⅰ・筑波大学附属駒場)

グノーブル入塾のきっかけ

藤掛: 新高1のフレッシュアーズ講座*1です。周りの友人たちの多くが、高1になる時に塾に入ったのがきっかけです。

グノーブルの英語

佐々木: 英語の伸びで効果的だったのは音読とグノの授業の充実です。毎週読みがいのある、難度が高く興味深い英文に集中して取り組み、すぐに解説を受けるので深いところまで理解できます。そのサイクルだけで英語力を上げられました。

藤本: グノの授業は演習をしている時も、先生とのやりとりで進む解説の時も集中力が途切れません。そこがポイントだと思います。英語の力はかなり伸ばせました。

石田: 添削を毎週してもらえるのは大きかったです。サミングアップ*2の答案作りは本当に悩みましたが、コメントがもらえるのが参考にも、励みにもなりました。先生のコメントを参考にしていくことで、ずいぶん上達できました。

グノーブルの音読

千原: 高3になってGSL*3を活用しながらネイティブの音声をまねしていました。そうしたら、自分で発声しなくても、ネイティブの発音が脳内再生できるくらいになりました。また、音読を習慣化できてから英作文が書きやすくなりました。

藤掛: 高3の春に「読むスピードが遅いので、どうすれば速くなりますか?」と先生に質問したら、「まずは音読」と言われました。音読の時間を増やして続けていたら、実際に読むスピードが格段に上がりました。

*1 フレッシュアーズ講座: 新高1対象の春期講習。
*2 SUMMING-UP LABORATORY: 高3の英語(読解)で毎回実施される英文の要約演習。一人ひとりの答案は担当講師が添削・採点して返却。音声教材も完備。知的にレベルの高い「読解力」の土台を築けるばかりではなく、「聴解力」「作文力」「話す力」や「プレゼン力」も鍛えるグノーブル独自の仕組みです。
*3 Noble Sound Laboratory: 中1から高3までの6学年すべてに毎週用意されているオリジナル英語音声教材。合理的練習法(ワークアウト)も確立されており、英語が得意なグノーブル生の土台を築いています。
*4 セルフチェックシート: 高2文系数学、高3数学で生徒自身が宿題終了後に記入するシート。解けた問題には「どう解いたか」、解けなかった問題には「何ができなかったか」などを記入。自分の傾向や理解度を分析して客観視し、次のステップへとつなげるグノーブル独自のツール。

グノーブルの数学

佐々木: 数Ⅲのプリントには定石アプローチが書かれていて、「なぜそれが定石なのか?」という理由がよく分かりました。そのおかげで応用が利くようになって、基本的なスタンスが確立できました。

セルフチェックシート

石田: セルフチェックシート*4が役立ちました。ただ解いていただけだと、それぞれの問題のどこが要点なのかをつかみそこねます。解答を出すたびにセルフチェックシートを書いていると、「これが要点なのか」と分かりました。

グノーブルの物理

山本: 独自教材から物理を捉えて、それを踏まえて大学受験にアプローチする授業でした。物理は難しそうに見える目に惑わされずに問題の本質を読み解く力が大切ですが、グノの物理で問題への対応力が鍛えられました。

グノーブルの化学

山本: 実験をする時のある手順に関して、「どうしてこういう手順はあるの?」と聞かれました。このような質問は、化学全般を横断的に考えられないと答えられません。その場で考えて素早く答える力が、グノの授業中の先生とのやりとりで自然と身につきました。

後輩へのアドバイス

千原: グノなら、他の教材は全くいりませんでした。グノの教材を完璧に自分のものにするだけで合格につながります。

国・私立大学 医学部 Part1



(千葉大・海城)



(東京医科歯科大・開成)



(慶應義塾大・豊島岡女子学園)



(筑波大・武蔵)

グノーブルの先生は「英単語の意味は単語帳や辞書が決めるものではなくて文脈が決めるものだ」とおっしゃっていましたが、そのとおりだと思います。すべての言語の学習において、さまざまな文献に触れてその中でどのように使われているのかを確認していくのが効果的だとグノの英語で学びました。

渡辺 士恩さん* (筑波大・武蔵)

*ご入学後、渡辺さんからグノーブルにメールをいただきました。「合格者の点数発表があり(22年4/22)、合格者最高点で受かっていました。これも先生方の手厚い指導のおかげです。改めてありがとうございました。」

医学部志望の動機

谷口：高2で将来のことを考えていた時が、ちょうど新型コロナウイルスの感染拡大の時期にあたりました。「自分は何も特技がないけれど、大人にならなければならない」と実感すると同時に、「医学部に入って医師を目指せば、これまで勉強したことも全部つながる」と思って決意しました。

グノーブル入塾のきっかけ

栗山：中1のスタートダッシュ講座*1です。英語は父親の強い勧めがきっかけです。数学もグノ以外に他塾も試してみましたが、やはりグノに勝る塾はありませんでした。

学校と塾の両立

渡辺：週3回部活がありましたが、グノは好きな曜日を選べたので、部活との両立に困ったことはなく、宿題が多くて困ることもありませんでした。

グノーブルの英語

田辺：高1の頃に英語の成績が落ちて、高2は悲惨でした。でも、グノで受けた文法の説明が面白いと思えるようになって身につけ始めたのと、英文を毎日少しずつでも読む習慣がついて、それでまた浮上することができました。

音読の効果

渡辺：音読を始めてしばらくしたら、英語のまま流れるように読めるようになりました。音読には、GSL*2のついているサミングアップ*3の英文を使っていました。音読では後ろに返って読めないの、前からザッと意味を取って

いくことになって、自然と速く読む力がつきました。
栗山：GSLだと目と耳と口のすべてが英語になじむし、英語のまま理解することになるので、表面的な理解ではなく、英語の感覚が自分の中に育っていく感じがありました。

グノーブルの数学

谷口：グノの数学を取ったのは高2の夏です。先生の手書きプリントに則って解けば、それなりのレベルに近づけると実感でき、それで伸びた部分がたくさんありました。
栗山：セルフチェックシート*4は間違えても正解しても書きます。「どうして間違えたんだろう?」と考えるので、解説をしっかりと理解できますし、頭にも残りやすかったです。

グノーブルの物理

渡辺：ただ公式を覚えて、それを使って問題を解くのではなく、科学者の視点に立って考える姿勢が身につきました。

グノーブルの化学

渡辺：暗記科目としての化学ではなく、化学的な視点と考え方が身につく授業だったので、先生とのやりとりが、大学受験で出る論述問題に活かせるものでした。

後輩へのアドバイス

田辺：高3初めのクラス分けテストでやらかしてしまい、 $a4^{*5}$ の点数でした。それでもグノの勉強を真面目に続けて医学部に合格できました。グノでは授業内演習で、医学関連の英文もたくさん扱ってくれるので医学部に特化した単語帳を使う必要がありません。焦らず気負わず、きちんとグノの勉強を続けることが大切です。

*1 スタートダッシュ講座：新高1対象の講座(2~3月に開講)。
*2 Gnable Sound Laboratory：中1から高3までの6学年すべてに毎週用意されているオリジナル英語音声教材。合理的練習法(ワークアウト)も確立されており、英語が得意なグノーブル生の土台を築いています。
*3 SUMMING-UP LABORATORY：高3の英語(読解)で毎回実施される英文の要約演習。一人ひとりの答えは担当講師が添削・採点して返却。音声教材も完備。知的にレベルの高い「読解力」の土台を築けるばかりではなく、「聴解力」「作文力」「話す力」や「プレゼン力」も鍛えるグノーブル独自の仕組みです。
*4 セルフチェックシート：高2文系数学、高3数学で生徒自身が宿題終了後に記入するシート。解けた問題には「どう解いたか」、解けなかった問題には「何ができなかったか」などを記入。自分の傾向や理解度を分析して客観視し、次のステップへとつなげるグノーブル独自のツール。
*5 この学年の高3時の英語は、 a (最上位)、 $a1$ 、 $a2$ 、 $a3$ 、 $a4$ 、 $a5$ の設定。

国・私立大学 医学部 Part2



(東北大[A0入試Ⅱ期]・白百合学園)



(東北大・開成)

グノに全幅の信頼を置いて本当に大丈夫です。英語は先生に言われたとおりにきちんと音読して、数学は与えられた課題にきちんと取り組んで復習してください。そうすれば必ずできるようになります。成果が出るまでには数か月かかることもあります。絶対にできるようになります。

青木 杏奈さん(東北大[A0入試Ⅱ期]・白百合学園)

医学部志望の動機

青木：中学の調べ学習で再生医療に興味を持ったのがきっかけです。「自分もこういう研究をしてみたい」「現在は治せない病気を治す方法を見つけたい」と思いました。今のところ研究に興味がありますが、将来は臨床に行きたくなるかもしれません。

グノーブル入塾のきっかけ

宮崎：高1の9月に英語で入塾しました。実は高校に上がる前にフレッシュアーズ講座*1を受けました。グノは授業が始まるとすぐに夢中になれるし、解説が丁寧で明快でした。授業後の達成感が違いました。

グノーブルの英語

宮崎：グノに通って英語は本当に伸ばせました。音読を習慣化できたことで、英語の語順のまま前から解釈できるようになりました。音読といっても、グノで勧められるのはただの棒読みではありません。授業の解説でしっかり理解できている英文を、自分がスピーチするように意識しながら読むのが大切だと言われていて、GSL*2を使いながら頑張っていました。速読できる上に、内容を精読できるようになって力がついたのを実感しました。

青木：私も、速く正確に読めるようになったのは音読の習慣化のおかげだと思っています。英単語のイメージを大切にするという覚え方も良かったです。グノでは、単語の語源や日本語との違いも解説してもらえるので、英語を生き生きと読めるようになりました。

グノーブルの数学

宮崎：セルフチェックシート*3が特徴的でした。「自分がどういう計算ミスをしやすいか?」といったミスの知識を集積できて、それを次に活かします。自分の思考を客観視することの大切さが実感できたので、同じことを化学や物理でもやっていました。

青木：グノの数学で一番印象に残っているのは先生の手書きプリントです。高3の夏まで模試の数学の偏差値がひどくて、「数学を諦めなくては」と思ったほどでした。でも、「これまでのプリントをもう一回全部やってみよう」と決意してやり直したことで変わりました。自分が突破しなければならない関門が具体的に見えてきて、戦略的な思考が鍛えられました。

グノーブルの物理

宮崎： v (ニュー)クラス*4で受講して、物理の力を根本から伸ばしてもらえました。苦手問題の時にはよく当てられました。そういう授業だったからこそ、土台がしっかり整いました。授業の題材では入試問題が網羅されていたし、もちろん解説も充実していたので、応用力もつきました。

後輩へのアドバイス

青木：グノに全幅の信頼を置いて本当に大丈夫です。英語は先生に言われたとおりにきちんと音読して、数学は与えられた課題にきちんと取り組んで復習してください。成果が出るまでには数か月かかることもあります。絶対にできるようになります。

*1 フレッシュアーズ講座：新高1対象の春期講習。
*2 Gnable Sound Laboratory：中1から高3までの6学年すべてに毎週用意されているオリジナル英語音声教材。合理的練習法(ワークアウト)も確立されており、英語が得意なグノーブル生の土台を築いています。
*3 セルフチェックシート：高2文系数学、高3数学で生徒自身が宿題終了後に記入するシート。解けた問題には「どう解いたか」、解けなかった問題には「何ができなかったか」などを記入。自分の傾向や理解度を分析して客観視し、次のステップへとつなげるグノーブル独自のツール。
*4 グノーブルの物理は v (ニュー)と a (アルファ)に分けられている。 v (ニュー)クラスでは厳選された入試問題を掘り下げながら物理法則の理解を深めていく。 a (アルファ)クラスでは歴史的な物理実験や科学者のたどった推論を元にしたオリジナルの教材を使い、科学者たちの研究を追体験しながら理解を深めていく。



Gnoble GROUP

知の力を活かせる人に

私たちは、生徒の皆さん一人ひとりと誠実に向き合います。
皆さんが、将来にわたって活躍できる土台となる、
有機的知識・思考力・判断力・コミュニケーション能力・心の強さを
身につけていくことを常に念頭に置いた指導をお約束します。
何より、皆さんの意欲や好奇心といった心の中の火を
無味乾燥な受験勉強で消してしまわない、
活き活きとした環境を提供していきます。

大学受験



Gnoble

大学受験 グループ

難関大学・医学部を目指す中1生～大学受験生

本物の知的体力がますます求められています。
その知の力を伸ばすのに最も大切な要件は、
前向きになれる、知的刺激にあふれた環境で学
ぶことです。授業形式、教材、そして、教職員の
接し方に至るまで、皆さんが意欲的になれる環
境を整備し、難関大学・学部を目指す皆さんを
しっかりサポートしていきます。

中学受験



Gnoble

中学受験 グループ

難関中学を目指す小学生

最新の入試傾向に対応したカリキュラム、精選さ
れたオリジナルテキストを基に、経験豊かな講師
陣が一人ひとりに向き合った双方向の授業を展開
し、難関中を目指す子どもたちを導いていきます。
学習したい教科や志望校別のクラスが選択でき
るなど、中学受験に関するさまざまなご要望にお
応えしていきます。

個別指導



GnoL nk

個別指導 クリニック

難関校を目指す小学生～大学受験生

生徒一人ひとりに心を配り、その子の持つ可能性
を追求します。学習状況に合わせて、講師1名に
生徒2名、あるいは生徒1名の完全個人指導体制
を提供します。中学受験・大学受験グループと
並行して通うことも可能です。グループオリジナ
ルテキスト等も併用しながら、個別に対応します。

英会話



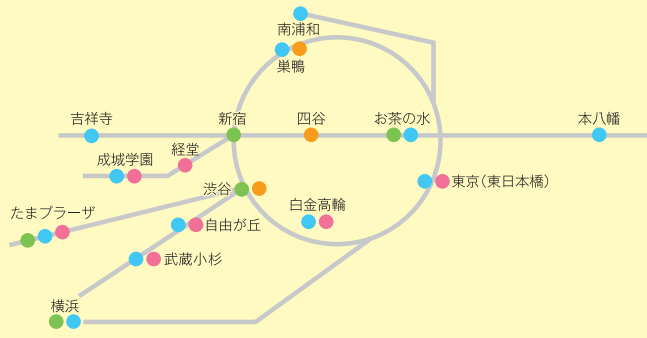
GnoKids

英会話 グノキッズ

0歳児～小学生

さまざまな楽しい英語体験を通して、聞く、話す、
読む、書くの4つの力を伸ばします。先生2名に生
徒は8名程のクラスで、ネイティブの英語に触れ、
親むことができます。ご家庭での学習も配慮し
た教材で、継続的な学習を無理なく行うことが
できます。

Gnoble グループ 各校舎所在地



Gnoble GROUP

大学受験 グループ
個別指導 グノリンク

中学受験 グループ
英会話 グノキッズ

グループ総合案内

www.gnoble.com